

交野市教委ニュース

第217号（令和6年5月17日発行）

石狩市議会議員の方々が 交野市のプログラミング教育を視察に来られました！

令和6年5月9日（木）、石狩市議会建設文教常任委員会より5名が、交野市のレゴ®マインドストームEV3®を活用したプログラミング教育の取組みを視察に来られました。平成29年度から先進的に取り組んでいるプログラミング教育について、説明をさせていただくとともに、実際にロボットを操作して体験していただきました。視察の様子を紹介いたします。

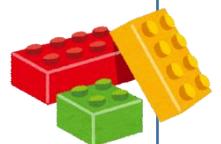
はじめに、学校教育部指導課より、交野市の紹介やプログラミング教育の概要についてスライドを使用して説明しました。

プログラミング教育 カリキュラム			
3年	4年	5年	6年
宇宙に旅立つ訓練をしよう	火星の石を採取しよう	タッチセンサーで火星の表面を探索しよう	火星ライナーを走らせようⅡ
プログラミングで月に行こう	超音波センサーを使って火星の表面を探索しよう	火星ライナーを走らせようⅠ	WRO大会にチャレンジしよう

交野市では、平成29年度から（株）プログラボと連携してプログラミング教育を推進してきました。

小学校3年生から6年生にかけて、年2回ずつ授業を系統的に行うことで、プログラミング的思考が養われています。また、授業では教科横断的な指導も行っています。

その後、授業と同様にレゴ®マインドストームEV3®を使って、実際にプログラミングを行っていただきました。プログラミングの難しさやロボットを思い通りに動かす楽しさを体感できたと感想をいただきました。



今回は石狩市からプログラミング教育の視察に来られましたが、交野市も石狩市から学ぶことが多くあると考えます。今回のご縁を大切にしていきたいと思っております。